事業所等情報

		T .				
事業者・開設者	フリガナ カブシキガイシャスノーフォレスト					
尹未行 開政石	名 称	名				
	〒780-094	2				
主たる事務所	高知県高知	市南元町98番地				
の所在地						
	電話番号	088-825-0860	FAX番号	088-825	-0860	
東光記炊のなむ	フリガナ	デイサービスイコイノモリミソノチョウ	•		地域密着型通所介護	
事業所等の名称	名 称	デイサービスいこいの森三園町		サービス	第1号通所事業	
	₹780-003	4				
古光式の記去地	<u> </u>	都·道 高知市三園町207-1 エクセル	ハウス三園	1F		
事業所の所在地	高知	府•••				
	電話番号	088-854-5877	FAX番号	088-854	-5877	
複数の事業所ごとに	一括して提	出する場合の一括して提出する事業所数			特定加算(I)()事業所
※この場合、事業	※この場合、事業所等情報については、「別紙一覧表による」と記載すること。 特定加算(Ⅱ) ()事業別)事業所	

1	算定する加算の区分	介護職員等特定処遇改善加算(Т п)			
2	現行の処遇改善加算の取得状況	介護職員処遇改善加算(1 Ⅱ	[III)			
3	最も上位のサービス提供体制強化加算等の取得状況	全事業所で取得有り	一部の事業的で取得有り 取得無し			
4	介護職員等特定処遇改善加算算定対象月	令和1年10月~令和2年3月	Ħ			
(5)	令和元年度介護職員等特定処遇改善加算の見込額	145,367 円				
6	賃金改善所要見込額(i-i)		154,916 円			
	i)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	総額(見込額)	17,280,290 円			
	ii) 初めて加算を取得する(した) 月の前年度の賃金の	総額	17,125,374 円			
7	経験・技能のある介護職員(1)における平均賃金改善額(((iii – iv) / v)	35,010 円 ・ 2.7 人			
	iii)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	餘額(見込額)	6,333,679 円			
	iv)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の	総額	6,239,152 円			
	v) 当該事業所における経験・技能のある介護職員の人	、数	2.7 人			
	【そのうち、月額8万円の改善又は改善後の賃金が年額440	0万円以上となる者(見込数)	0人1			
8	他の介護職員(2)における平均賃金改善額((vi-vii)/	viii)	17,504 円 ・ 2.2 人			
	vi)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	総額(見込額)	2,955,928 円			
	vii) 初めて加算を取得する(した) 月の前年度の賃金の編	総額	2,917,419 円			
	viii) 当該事業所における他の介護職員の人数		2.2 人			
9	その他の職種(3)における平均賃金改善額((ix - x)/	8,752 円 ・ 2.5 人				
	ix)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	総額(見込額)	7,990,683 円			
	x) 初めて加算を取得する(した) 月の前年度の賃金の総額 7,968,803 円					
	xi)当該事業所におけるその他の職種の人数		2.5 人			
	【そのうち、改善後の賃金が最も高額な者の賃金(見込額)		2,891,400 円 】			
10	賃金改善実施期間	R1年12月~R2年5月				
	※原則各年4月~翌年3月までの連続する期間を記入する					
11)	等)等)、賃金改善の実施時期や対象職員、一人当たりの事能のある介護職員」の基準設定の考え方については、必ず	F均賃金改善見込額について、可能				
	※詳細は別紙に記載					

- ※ ⑥については、法定福利費等の賃金改善に伴う増加分も含むことができる。
- ※ ⑥が⑤を上回らなければならないこと。
- ※ ⑥ ii)の計算に際しては、賃金改善実施期間の職員の人数と合わせた上で算出すること。すなわち、比較時点から賃金改善実施期間の始点まで に職員が増加した場合、当該職員と同等の勤続年数の職員が比較時点にもいたと仮定して、賃金総額に上乗せする必要があることに留意するこ
- ※ 複数の介護サービス事業所等について一括して提出する場合、以下の添付書類についても作成すること。
 - ・添付書類1: 都道府県等の圏域内の、当該計画書に記載された計画の対象となる介護サービス事業所等の一覧表(指定権者ごと)
 - ・添付書類2:各都道府県内の指定権者(当該都道府県を含む。)の一覧表(都道府県ごと)
 - ・添付書類3:計画書に記載された計画の対象となる介護サービス事業者等に係る都道府県の一覧表

(※) 太枠内に記載すること

平成20年10月から現在までに実施した事項について必ず<u>全て</u>に○をつけること。複数の取組を行い、「資質の向上」、「労働環境・処遇の改善」及び「その他」について、**それぞれ1つ以上の取組を行う**こと。

,,	
資質の向上	・ 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援(研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む)
	・ 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動
	・ 小規模事業者の共同による採用・人事ローテション・研修のための制度構築
	キャリアパス要件に該当する事項(キャリアパス要件を満たしていない介護事業者に限る)
	・その他(
	・ 新人介護職員の早期離職防止のためのエルダー・メンター(新人指導担当者)制度等導入
	・ 雇用管理改善のため管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実
224 KGI vIIII (-†v	・ ICT活用(ケア内容や申し送り事項の共有(事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む)による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等)による業務省力化
労働環境・ 処遇の改善	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入
	・子育てとの両立を目指す者のため育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の整備
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化
	・ 健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備
	その他(
	・ 介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化
	・ 中途採用者(他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等)に特化した人事制度の確立(勤務シフトの配慮、短時間正規職員制度の導入等))
その他	・ 障害を有する者でも働きやすい職場環境構築や勤務シフト配慮
	・ 地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上
	・非正規職員から正規職員への転換
	・ 職員の増員による業務負担の軽減
	その他(

(3) <u>見える化要件</u>について

(※) 太枠内に記載すること

	- ID教 / SCC。
実施している周	知方法について、○をつけること。2020年度から実施予定である場合には、「予定」に○をつけること。
ホームページ	・ 介護サービス情報公表システム」への掲載 / 予定
への掲載	・独自のホームページへの掲載 / 予定
その他の方法	・ 事業所・施設の建物で、外部から見える場所への掲示 / 予定
による掲示等	·その他()

※ 虚偽の記載や、介護職員等特定処遇改善加算の請求に関して不正を行った場合には、支払われた介護給付費の返還を求められることや介護事業者の指定が取り消される場合があるので留意すること。

事業所等情報

事業者・開設者	フリガナ	カブシキガイシャスノーフォレスト				
尹未有 州政有	名 称	株式会社スノーフォレスト				
	〒780-094	2				
主たる事務所	高知県高知	市南元町98番地				
の所在地						
	電話番号	088-825-0860	FAX番号	088-825	-0860	
す光式体のなむ	フリガナ	デイサービスイコイノモリ	-	提供する	通所介護【通常規模型】	
事業所等の名称	名 称	デイサービスいこいの森		サービス	第1号通所事業	
	〒780-093	5				
事業式のご た 地		都·道 高知市旭町2丁目38-5				
事業所の所在地	高知	府•••				
	電話番号	088-872-6655	FAX番号	088-872	-6655	
複数の事業所ごとに	一括して提	出する場合の一括して提出する事業所数			特定加算(I)()事業所
※この場合、事業	新等情報に [、]	ついては、「別紙一覧表による」と記載すること。			特定加算(Ⅱ)()事業所

算定する加算の区分	介護職員等特定処遇改善加算(I	()			
現行の処遇改善加算の取得状況	介護職員処遇改善加算(┃ Ⅱ	III)			
最も上位のサービス提供体制強化加算等の取得状況	全事業所で取得有り ー	部の事業別で取得有り 取得無し			
介護職員等特定処遇改善加算算定対象月	令和1年10月~令和2年3月				
令和元年度介護職員等特定処遇改善加算の見込額	202,848 円				
賃金改善所要見込額(i-i)		212,373 円			
i)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	総額(見込額)	16,749,627 円			
ii) 初めて加算を取得する(した) 月の前年度の賃金の網	※額	16,537,254 円			
経験・技能のある介護職員(1)における平均賃金改善額(((iii – iv) / v)	48,000 円 ・ 2.7 人			
iii)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	餘額(見込額)	5,936,739 円			
iv)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の	総額	5,807,139 円			
v)当該事業所における経験・技能のある介護職員の人	、数	2.7 人			
【そのうち、月額8万円の改善又は改善後の賃金が年額44	0万円以上となる者(見込数)	0人]			
他の介護職員(②)における平均賃金改善額((vi-vii)/	viii)	23,999 円 ・ 2.2 人			
vi)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	総額(見込額)	5,388,223 円			
vii) 初めて加算を取得する(した) 月の前年度の賃金の	総額	5,335,425 円			
viii) 当該事業所における他の介護職員の人数		2.2 人			
その他の職種(❸)における平均賃金改善額((ix - x)/	xi)	11,990 円 ・ 2.5 人			
ix)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	総額(見込額)	5,424,665 円			
x)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総額 5,394,690 円					
xi)当該事業所におけるその他の職種の人数		2.5 人			
【そのうち、改善後の賃金が最も高額な者の賃金(見込額)		3,742,540 円 】			
賃金改善実施期間	R1年12月~R2年5月				
等)等)、賃金改善の実施時期や対象職員、一人当たりの予能のある介護職員」の基準設定の考え方については、必ず	F均賃金改善見込額について、可能な限				
※詳細は別紙に記載					
	現行の処遇改善加算の取得状況 最も上位のサービス提供体制強化加算等の取得状況 介護職員等特定処遇改善加算算定対象月 令和元年度介護職員等特定処遇改善加算の見込額 賃金改善所要見込額(i - ii) i)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総説)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総認)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総認)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総認)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総認)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総収)当該事業所における経験・技能のある介護職員の人任の介護職員(②)における平均賃金改善額((vi - vii)/vi)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総認)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総認)当該事業所における他の介護職員の人数その他の職種(③)における平均賃金改善額((ix - x)/ix)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総認)当該事業所における他の介護職員の人数	現行の処遇改善加算の取得状況			

- ※ ⑥については、法定福利費等の賃金改善に伴う増加分も含むことができる。
- ※ ⑥が⑤を上回らなければならないこと。
- ※ ⑥ ii)の計算に際しては、賃金改善実施期間の職員の人数と合わせた上で算出すること。すなわち、比較時点から賃金改善実施期間の始点まで に職員が増加した場合、当該職員と同等の勤続年数の職員が比較時点にもいたと仮定して、賃金総額に上乗せする必要があることに留意するこ
- ※ 複数の介護サービス事業所等について一括して提出する場合、以下の添付書類についても作成すること。
 - ・添付書類1: 都道府県等の圏域内の、当該計画書に記載された計画の対象となる介護サービス事業所等の一覧表(指定権者ごと)
 - ・添付書類2:各都道府県内の指定権者(当該都道府県を含む。)の一覧表(都道府県ごと)
 - ・添付書類3:計画書に記載された計画の対象となる介護サービス事業者等に係る都道府県の一覧表

(※) 太枠内に記載すること

平成20年10月から現在までに実施した事項について必ず<u>全て</u>に○をつけること。複数の取組を行い、「資質の向上」、「労働環境・処遇の改善」及び「その他」について、**それぞれ1つ以上の取組を行う**こと。

,,	
資質の向上	・ 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援(研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む)
	・ 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動
	・ 小規模事業者の共同による採用・人事ローテション・研修のための制度構築
	キャリアパス要件に該当する事項(キャリアパス要件を満たしていない介護事業者に限る)
	・その他(
	・ 新人介護職員の早期離職防止のためのエルダー・メンター(新人指導担当者)制度等導入
	・ 雇用管理改善のため管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実
224 KGI vIIII (-†v	・ ICT活用(ケア内容や申し送り事項の共有(事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む)による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等)による業務省力化
労働環境・ 処遇の改善	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入
	・子育てとの両立を目指す者のため育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の整備
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化
	・ 健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備
	その他(
	・ 介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化
	・ 中途採用者(他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等)に特化した人事制度の確立(勤務シフトの配慮、短時間正規職員制度の導入等))
その他	・ 障害を有する者でも働きやすい職場環境構築や勤務シフト配慮
	・ 地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上
	・非正規職員から正規職員への転換
	・ 職員の増員による業務負担の軽減
	その他(

(3) <u>見える化要件</u>について

(※) 太枠内に記載すること

	- ID教 / SCC。
実施している周	知方法について、○をつけること。2020年度から実施予定である場合には、「予定」に○をつけること。
ホームページ	・ 介護サービス情報公表システム」への掲載 / 予定
への掲載	・独自のホームページへの掲載 / 予定
その他の方法	・ 事業所・施設の建物で、外部から見える場所への掲示 / 予定
による掲示等	·その他()

※ 虚偽の記載や、介護職員等特定処遇改善加算の請求に関して不正を行った場合には、支払われた介護給付費の返還を求められることや介護事業者の指定が取り消される場合があるので留意すること。

事業所等情報

	フリガナ	カブシキガイシャスノーフォレスト			
事業者·開設者	名称	株式会社スノーフォレスト			
	₹780-094	2			
主たる事務所 の所在地	高知県高知	n市南元町98番地			
	電話番号	088-825-0860	FAX番号	088-825	-0860
事業所等の名称	フリガナ	グループホームイコイノモリフクイチョウ	-	提供する	認知症対応型共同生活介護
事 果川寺の名称	名 称	グループホームいこいの森福井町		サービス	介護予防認知症対応型共同生活介護
	〒780-096	5			•
事業所の所在地	三年	都·道 高知市福井町1432番1号 府 <mark>⋅</mark>			
	電話番号	088-855-9111	FAX番号	088-855	-9111
複数の事業所ごとに	一括して提	出する場合の一括して提出する事業所数			特定加算(I)()事業所
※この場合、事業所等情報については、「別紙一覧表による」と記載すること。 特別 という			特定加算(Ⅱ)()事業所		

1	算定する加算の区分	介護職員等特定処遇改善加算([]) п)			
2	現行の処遇改善加算の取得状況	介護職員処遇改善加算(1 Ⅱ	ш)			
3	最も上位のサービス提供体制強化加算等の取得状況	全事業所で取得有り -	一部の事業形で取得有り 取得無し			
4	介護職員等特定処遇改善加算算定対象月	令和1年10月~令和2年3月				
(5)	令和元年度介護職員等特定処遇改善加算の見込額	892,306 円				
6	賃金改善所要見込額(i-i)		897,853 円			
	i)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	総額(見込額)	42,181,367 円			
	ii) 初めて加算を取得する(した) 月の前年度の賃金の	※額	41,283,514 円			
7	経験・技能のある介護職員(1)における平均賃金改善額(((iii – iv) / v)	74,511 円 ・ 7.7 人			
	iii)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	·額(見込額)	29,112,059 円			
	iv)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の	総額	28,538,324 円			
	v)当該事業所における経験・技能のある介護職員の人	、数	7.7 人			
	【そのうち、月額8万円の改善又は改善後の賃金が年額440	0万円以上となる者(見込数)	1人】			
8	他の介護職員(2)における平均賃金改善額((vi-vii)/	viii)	37,255 円 ・ 8.7 人			
	vi)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	総額(見込額)	13,069,308 円			
	vii) 初めて加算を取得する(した) 月の前年度の賃金の編	総額	12,745,190 円			
	viii) 当該事業所における他の介護職員の人数		8.7 人			
9	その他の職種(❸)における平均賃金改善額((ix - x)/	xi)	0円・0 人			
	ix)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	総額(見込額)	0円			
	x)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総額 0円					
	xi)当該事業所におけるその他の職種の人数 0人					
	【そのうち、改善後の賃金が最も高額な者の賃金(見込額)		0円】			
10	賃金改善実施期間	R1年12月~R2年5月				
	※原則各年4月~翌年3月までの連続する期間を記入する					
11)	賃金改善を行う賃金項目及び方法(賃金改善を行う賃金項等)等)、賃金改善の実施時期や対象職員、一人当たりの可能のある介護職員」の基準設定の考え方については、必ず	F均賃金改善見込額について、可能なP				
	※詳細は別紙に記載					

- ※ ⑥については、法定福利費等の賃金改善に伴う増加分も含むことができる。
- ※ ⑥が⑤を上回らなければならないこと。
- ※ ⑥ ii)の計算に際しては、賃金改善実施期間の職員の人数と合わせた上で算出すること。すなわち、比較時点から賃金改善実施期間の始点まで に職員が増加した場合、当該職員と同等の勤続年数の職員が比較時点にもいたと仮定して、賃金総額に上乗せする必要があることに留意するこ
- ※ 複数の介護サービス事業所等について一括して提出する場合、以下の添付書類についても作成すること。
 - ・添付書類1: 都道府県等の圏域内の、当該計画書に記載された計画の対象となる介護サービス事業所等の一覧表(指定権者ごと)
 - ・添付書類2:各都道府県内の指定権者(当該都道府県を含む。)の一覧表(都道府県ごと)
 - ・添付書類3:計画書に記載された計画の対象となる介護サービス事業者等に係る都道府県の一覧表

(※) 太枠内に記載すること

平成20年10月から現在までに実施した事項について必ず<u>全て</u>に○をつけること。複数の取組を行い、「資質の向上」、「労働環境・処遇の改善」及び「その他」について、**それぞれ1つ以上の取組を行う**こと。

,,	
資質の向上	・ 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援(研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む)
	・ 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動
	・ 小規模事業者の共同による採用・人事ローテション・研修のための制度構築
	キャリアパス要件に該当する事項(キャリアパス要件を満たしていない介護事業者に限る)
	・その他(
	・ 新人介護職員の早期離職防止のためのエルダー・メンター(新人指導担当者)制度等導入
	・ 雇用管理改善のため管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実
224 KGI vIIII (-†v	・ ICT活用(ケア内容や申し送り事項の共有(事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む)による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等)による業務省力化
労働環境・ 処遇の改善	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入
	・子育てとの両立を目指す者のため育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の整備
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化
	・ 健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備
	その他(
	・ 介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化
	・ 中途採用者(他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等)に特化した人事制度の確立(勤務シフトの配慮、短時間正規職員制度の導入等))
その他	・ 障害を有する者でも働きやすい職場環境構築や勤務シフト配慮
	・ 地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上
	・非正規職員から正規職員への転換
	・ 職員の増員による業務負担の軽減
	その他(

(3) <u>見える化要件</u>について

(※) 太枠内に記載すること

	- ID教 / SCC。
実施している周	知方法について、○をつけること。2020年度から実施予定である場合には、「予定」に○をつけること。
ホームページ	・ 介護サービス情報公表システム」への掲載 / 予定
への掲載	・独自のホームページへの掲載 / 予定
その他の方法	・ 事業所・施設の建物で、外部から見える場所への掲示 / 予定
による掲示等	·その他()

※ 虚偽の記載や、介護職員等特定処遇改善加算の請求に関して不正を行った場合には、支払われた介護給付費の返還を求められることや介護事業者の指定が取り消される場合があるので留意すること。

事業所等情報

		1			
事業者•開設者	フリガナ カブシキガイシャスノーフォレスト				
	名 称 株式会社スノーフォレスト				
	〒780-0942				
主たる事務所の所在地	高知県高知市南元町98番地				
	電話番号	088-825-0860	FAX番号	088-825	-0860
事業所等の名称	フリガナ	グループホームイコイノモリ	•	提供する	認知症対応型共同生活介護
	名 称	グループホームいこいの森		サービス	介護予防認知症対応型共同生活介護
	〒780-0935				
事業所の所在地	都·道 高知市旭町2丁目38-5				
	高知	府。			
	電話番号 088-872-6647		FAX番号 088-872-6647		
複数の事業所ごとに一括して提出する場合の一括して提出する事業所数					特定加算(I)()事業所
※この場合、事業所等情報については、「別紙一覧表による」と記載すること。					特定加算(Ⅱ)()事業所

算定する加算の区分	介護職員等特定処遇改善加算(1 Ⅱ)						
現行の処遇改善加算の取得状況	介護職員処遇改善加算(1 Ⅲ Ⅲ)						
最も上位のサービス提供体制強化加算等の取得状況	全事業所で取得有り	一部の事業形で取得有り 取得無し					
介護職員等特定処遇改善加算算定対象月	令和1年10月~令和2年3	3月					
令和元年度介護職員等特定処遇改善加算の見込額	899,908 円						
賃金改善所要見込額(i-i)	909,147 円						
i)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	45,899,195 円						
ii) 初めて加算を取得する(した) 月の前年度の賃金の	44,990,048 円						
経験・技能のある介護職員(1)における平均賃金改善額(61, 429 円 ・ 12.2 人						
iii)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	33,754,340 円						
iv) 初めて加算を取得する(した) 月の前年度の賃金の	33,004,906 円						
v)当該事業所における経験・技能のある介護職員の人	12.2 人						
【そのうち、月額8万円の改善又は改善後の賃金が年額440万円以上となる者(見込数) 1人】							
他の介護職員(2)における平均賃金改善額((vi-vii)/	30,714 円 ・ 5.2 人						
vi)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総	12,144,855 円						
vii) 初めて加算を取得する(した) 月の前年度の賃金の	11,985,142 円						
viii) 当該事業所における他の介護職員の人数	5.2 人						
その他の職種(❸)における平均賃金改善額((ix-x)/	0円・0 人						
ix)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総額(見込額) 0円							
x) 初めて加算を取得する(した) 月の前年度の賃金の総額 0 F							
xi) 当該事業所におけるその他の職種の人数 0人							
【そのうち、改善後の賃金が最も高額な者の賃金(見込額) 0円】							
賃金改善実施期間							
※原則各年4月~翌年3月までの連続する期間を記入すること。なお、当該期間の月数は加算の対象月数を超えてはならない。							
⑪ 賃金改善を行う賃金項目及び方法(賃金改善を行う賃金項目(増額若しくは新設した又はする予定である給与の項目の種類(基本給、手当、賞与等)等)、賃金改善の実施時期や対象職員、一人当たりの平均賃金改善見込額について、可能な限り具体的に記載すること。なお、❶の「経験・技能のある介護職員」の基準設定の考え方については、必ず記載すること。)							
※詳細は別紙に記載							
	現行の処遇改善加算の取得状況 最も上位のサービス提供体制強化加算等の取得状況 介護職員等特定処遇改善加算算定対象月 令和元年度介護職員等特定処遇改善加算の見込額 賃金改善所要見込額(i - ii) i)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総ii)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総ii)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総ii)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総ii)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総v)当該事業所における経験・技能のある介護職員の人【そのうち、月額8万円の改善又は改善後の賃金が年額44他の介護職員(②)における平均賃金改善額((vi - vii)/vi)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総vii)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総vii)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総vii)到あて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総xi)当該事業所における平均賃金改善額((ix - x)/ix)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総xi)到該事業所におけるその他の職種の人数 その他の職種(③)における平均賃金改善額((ix - x)/ix)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総xi)当該事業所におけるその他の職種の人数 【そのうち、改善後の賃金が最も高額な者の賃金(見込額)賃金改善実施期間 ※原則各年4月~翌年3月までの連続する期間を記入する賃金改善を行う賃金項目及び方法(賃金改善を行う賃金項等)等)、賃金改善を行う賃金項目及び方法(賃金改善を行う賃金項等)等)、賃金改善の実施時期や対象職員、一人当たりの可能のある介護職員」の基準設定の考え方については、必ず	現行の処遇改善加算の取得状況 最も上位のサービス提供体制強化加算等の取得状況 全事業所で取得有的 介護職員等特定処遇改善加算算定対象月 令和1年10月~令和2年3 令和元年度介護職員等特定処遇改善加算の見込額 賃金改善所要見込額(i - ii) i)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総額 経験・技能のある介護職員(①)における平均賃金改善額((iii - iv)/ v) iii)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総額(見込額) ii)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総額(見込額) iv)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総額(見込額) iv)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総額(り、)当該事業所における経験・技能のある介護職員の人数 【そのうち、月額8万円の改善又は改善後の賃金が年額440万円以上となる者(見込数)他の介護職員(②)における平均賃金改善額((vi - vi)/vii) vi)加算の算定により賃金改善を行った場合の賃金の総額(見込額) vii)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総額(見込額) vii)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総額(見込額) vii)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総額(見込額) x)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総額(見込額) x)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総額(見込額) x)初めて加算を取得する(した)月の前年度の賃金の総額(見込額) ji)当該事業所におけるその他の職種の人数 【そのうち、改善後の賃金が最も高額な者の賃金(見込額) 賃金改善を行う賃金項目及び方法(賃金改善を行う賃金項目と額若しくは新設した又はする等)等)、賃金改善の実施時期や対象職員、一人当たりの平均賃金改善書見込額について、可育能のある介護職員」の基準設定の考え方については、必ず記載すること。)					

- ※ ⑥については、法定福利費等の賃金改善に伴う増加分も含むことができる。
- ※ ⑥が⑤を上回らなければならないこと。
- ※ ⑥ ii)の計算に際しては、賃金改善実施期間の職員の人数と合わせた上で算出すること。すなわち、比較時点から賃金改善実施期間の始点まで に職員が増加した場合、当該職員と同等の勤続年数の職員が比較時点にもいたと仮定して、賃金総額に上乗せする必要があることに留意するこ
- ※ 複数の介護サービス事業所等について一括して提出する場合、以下の添付書類についても作成すること。
 - ・添付書類1: 都道府県等の圏域内の、当該計画書に記載された計画の対象となる介護サービス事業所等の一覧表(指定権者ごと)
 - ・添付書類2:各都道府県内の指定権者(当該都道府県を含む。)の一覧表(都道府県ごと)
 - ・添付書類3:計画書に記載された計画の対象となる介護サービス事業者等に係る都道府県の一覧表

(※) 太枠内に記載すること

平成20年10月から現在までに実施した事項について必ず<u>全て</u>に○をつけること。複数の取組を行い、「資質の向上」、「労働環境・処遇の改善」及び「その他」について、**それぞれ1つ以上の取組を行う**こと。

,,	
資質の向上	・ 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援(研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む)
	・ 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動
	・ 小規模事業者の共同による採用・人事ローテション・研修のための制度構築
	キャリアパス要件に該当する事項(キャリアパス要件を満たしていない介護事業者に限る)
	・ その他(
労働環境・ 処遇の改善	・ 新人介護職員の早期離職防止のためのエルダー・メンター(新人指導担当者)制度等導入
	・ 雇用管理改善のため管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実
	・ ICT活用(ケア内容や申し送り事項の共有(事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む)による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等)による業務省力化
	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入
	・子育てとの両立を目指す者のため育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の整備
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化
	・ 健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備
	・ その他(
その他	・ 介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化
	 ・中途採用者(他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等)に特化した人事制度の確立(勤務シフトの配慮、短時間正規職員制度の導入等))
	・ 障害を有する者でも働きやすい職場環境構築や勤務シフト配慮
	・ 地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上
	・ 非正規職員から正規職員への転換
	・ 職員の増員による業務負担の軽減
	その他(

(3) <u>見える化要件</u>について

(※) 太枠内に記載すること

(水) 水(F) Nch Ncco				
実施している周知方法について、○をつけること。2020年度から実施予定である場合には、「予定」に○をつけること。				
ホームページ への掲載	○介護サービス情報公表システム」への掲載 / 予定			
	・独自のホームページへの掲載 / 予定			
その他の方法 による掲示等	・ 事業所・施設の建物で、外部から見える場所への掲示 / 予定			
	その他(

※ 虚偽の記載や、介護職員等特定処遇改善加算の請求に関して不正を行った場合には、支払われた介護給付費の返還を求められることや介護事業者の指定が取り消される場合があるので留意すること。

特定処遇改善加算の概算手取り額について

①支給額は一定ではありません。※1

月々の介護報酬に加算率を乗じた額であることかつ勤務時間により支給額が変動することにより支給額は月ごとに変動します。また勤務時間や社会保険等の加入状況が個々により違うため支給金額に差異があります。

②社会保険料分は差し引かれます。※2

支払い義務のある方の健康保険・厚生年金・介護保険料・雇用保険・労災保険等の加算分の社会保険料は 差し引かれます。

③常勤の方は平成 31 年 4 月からの昇給額分が差し引かれます。

昇給額は基本給で従来通り支給しますが、昇給額分を改善額としてみなしてよいことから、特定処遇改善加算分配額から差し引かれます。賞与支給時にあたっては賞与に含まれる昇給額分が特定処遇改善加算分配額から差し引かれます。

④最も支給率の高いグループに属するには「介護福祉士」は絶対条件です。

特定処遇改善加算は「経験・技能のある介護職員に重点化」するという点が、従来の処遇改善加算との違いになります。この「経験・技能のある介護職員」の定義は独自に設定することが可能ですが、厚生労働省および所轄官庁である介護保険課事業係の指導により絶対条件として「介護福祉士」であることを除外できません。故に支給率の高い(グループ A の平均賃金改善額はグループ B の平均賃金改善額の 2 倍以上である必要がある。)グループに属するには「介護福祉士」であることは絶対の条件です。

■令和1年8月の介護報酬を基にした手取り額概算一覧表:単位 円

	グループ A	グループ B
	介護福祉士の方で5年以上の介護経験	A以外の介護職員
常勤	6,658	
準常勤(週 40H 勤務)	9,585~9,736	4,212~4,269
週 30 時間以上 40 時間未満	-	
週 20 時間以上 30 時間未満	8,470	4,094~4,096
週 20 時間未満	-	2,182

※1※2 従来の処遇改善加算も同様です。

■常勤以外の方の処遇改善加算および特定処遇改善加算を時給換算した事例(R1.8月実績)

<グループAの方:介護福祉士で5年以上の介護経験>

時給ベース UP 換算=42,957 円 (処遇+特定処遇) ÷138 時間=時給 311 円

時給 800 円の場合→800+311=1,111 円

<グループBの方:グループA以外の介護職員>

時給ベース UP 換算=37,118 円(処遇+特定処遇)÷136 時間=時給 250 円

時給800円の場合→800+250=1,050円